



事業報告書
(団体紹介シート)

令和元年 7月現在

| 団体紹介 | |
|-------|---|
| 団体名 | NPO 法人浜田おやこ劇場 |
| 代表者氏名 | 理事長 馬場 範子 |
| 団体所在地 | <input type="checkbox"/> 代表者自宅 |
| 連絡先 | 〒697-0024 浜田市黒川町 1124 番 5 電話 (0855) 23-6396 <input type="checkbox"/>非公開 |
| 設立年月日 | 平成元年 10月 7日 |
| 会員数 | 個人会員 187人 ・ 賛助会員 7名 |
| 活動分野 | 該当するものに○ |
| | <input type="checkbox"/> 社会貢献に関する事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業 |
| | <input type="checkbox"/> 芸術文化の振興に関する事業 |
| | <input type="checkbox"/> その他の事業 |
| 活動時間 | 活動の運営拠点となる事務局は(水)(金)午前を除き、平日 9:45~12:00、13:00~16:30 に開局しています。 |
| 活動内容 | 全国各地からプロの劇団に来てもらい、年 4~5 回程会員で舞台劇や人形劇を鑑賞しています。3歳以下は無料。4歳以上おとなの会員は毎月会費を積み立てるため、鑑賞例会は無料で観れます。今年度は 5/26(日)、7/13(土)、12/8(日)、3/15(日)の計 4 回の鑑賞例会を実施します。この他、一般の方も参加できるワークショップや講演会、乳幼児世帯の親子のサロン「すぺーす・ひだまり」を月 2 回子育て支援センターで開いています。「すぺーす・ひだまり」では子育て中のお母さんがほっとできる居場所を作り、育児を経験した見守りスタッフとの交流を図ることができ、一緒に子どもを見守る心地良さを感じてもらっています。 |
| 団体のPR | 今年の秋に創立 30 年を迎えます。創造性あふれる文化環境づくりと、子どもとおとなが共に育ち合う環境づくりを推進することにより、子どもの社会参画の機会を拡充したり、かつ子どもの豊かな成長に寄与することを目的として活動しています。 |
| 事業報告 | |
| 事業名 | 創立 30 年事業 子ども心と体を育てるもの ~「遊び」を通して、子どものワクワクを思い出そう~ ・ワークショップ&講演会 講師あさのゆみこさん (劇団風の子九州 制作・演出家) ・劇団風の子九州 舞台劇「このゆびと~まれ!」公演 |

| | | |
|------------------|---|--|
| <p>事業内容</p> | <p>・ワークショップ&講演会 講師あさのゆみこさん 実施日：6/22(土)遊びワーク 大人編 時間帯：17:00~18:00 参加者：(会員)大人8名 場 所：浜田市立図書館 2F 多目的ホール 実施日：23(日)遊びワーク 親子編 & 講演会 時間帯：10:00~12:00 参加者：(会員)大人6名・子ども7名 場 所：いわみーる 101・301</p> <p>・劇団風の子九州 舞台劇「このゆびと〜まれ!」公演 実施日：7/13(土) 時間帯 18:00~19:30 参加者：約140名 場 所：いわみーる体育室</p> | |
| <p>事業目的 (成果)</p> | <p>舞台劇のテーマである「遊びの中にわき起こる想像力 それはまさに生きる力」を、制作から関わった講師に来て頂き、子どもにとって「遊び」とはということなのかをワークショップと講演会で語っていただきました。</p> <p>大人編では2人組、3人組を作り、体の動きだけで表現して伝えるジェスチャーゲームなど、心も頭も使いながら大笑いし、心の距離がぐっと近づいた時間になりました。親子編では相手や子どもと面と向かった遊びの中で、自分を受け入れてもらえる心地良さや、子どもの感性や思いに触れる面白さを体験しました。講演会では、この台本を書くにあたり小学校の先生方、主人公に近い年齢の中学年の男の子たちから、学校で感じる格差や両親との関係、母の存在など直接話を聞かれたことが、その後の作品作りに大きな影響を与えたというエピソードをお話されました。</p> <p>公演では、現代をとりまく問題を背負う主人公の子どもを通し「もっと夢を。自由に想像の翼を広げて。」とメッセージが随所にあり、あさのさんがワークや講演会で語られた思いが、役者の演技から手に取るように伝わってきました。地域のおとなの存在も描かれており、我が子のように接して見守る大人がいることで、救われる子どもがいることを改めて考えさせられました。大型の舞台装置を役者が劇中に回転させながら場面が展開し、冒険心や遊び心を大人もくすぐられました。船に乗って航海に出るシーンでは、大海原にいるような壮大なスケールから勇気をもらい、主人公の心の成長に心を動かされました。</p> | |
| <p>活動の様子</p> | <p>6/22(土) 遊びワーク大人編</p>  | <p>6/23(日) 遊びワーク親子編</p>  |

活動の様子

6/23(日)講演会 (大人のみ)



講演会時の託児室 (飾り作り)



7/13(土)公演 看板設置



飾りつけ



8名の役者さんへの手作りプレゼント



運営スタッフ打合せ



終演直後



片づけ搬出後



今後の取組予定

・創立 30 年を迎えるにあたり、舞台鑑賞を中心に今後も継続しておとなも子どもも共に育ちあえるよう、一般を含めた交流が出来る取り組みを作っていく。

◆10月19日(土)ピアノの魔術師によるワークショップ

年長～小6 対象 講師：(サウンドポケット) ミッチュリー

◆10月25日(金)舞台劇「かぜのうた」オリジナルわらべうたあそび

0歳～2歳とその保護者 18組 講師：(表現教育研究所) 大沢 愛

・おとなも子どもも一緒になって楽しむ交流遊びや、ヨガなど体を使ったワークショップを秋に計画。

・子どもたち自身で決め、責任を持つ自主活動を見守っていく。

KRK (高学年例会企画部) …小5 から中3 までの会員有志で例会を企画・運営 (今年度 12 名で活動中)